

事前評価個表

整理番号	4
------	---

地域（地区）名	とうせい 東青	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	青森県	対象市町村	あおもり 青森市ほか4町村
事業実施期間	R3年度～R7年度（5年間）	事業実施主体	県、市町村、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地域は、青森県の中央部に位置し、森林面積は112千ha（森林率75.5%）であり、うち民有林は44千haで民有林率は39.3%、民有林の人工林は21千haで、年齢構成においてはⅧ～Ⅺ年齢級がピークとなっている。</p> <p>造林補助事業による森林整備を実施してきたが、地域の一部において間伐等の整備の遅れから樹木の生育不良や林床植生の衰退による土壌流出が見られるほか、豪雨時の不安定土砂の堆積により汚濁水の流下が見られる。</p> <p>このため、国土の保全、水源の涵養^{かん}、地球温暖化の防止、林産物の供給など森林が有する多面的機能の発揮のために、間伐などの効率的な森林整備が求められる。</p> <p>本県では、青森県森林・林業基本方針に基づき再生林による森林資源の循環システムの構築を図ることとしており、本地区においては森林施業の集約化や路網整備、低密度植栽や一貫作業システムの導入など施業の低コスト化を着実に図りながら、森林の持つ公益的機能を高度に発揮させ、間伐材等の利用を通じて資源循環型社会の構築を目指し、郷土の森づくりを推進することとしている。</p> <p>このため東青地域森林環境保全整備事業計画を作成し、これに基づいて森林整備を実施する。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：1,960ha</p> <p style="padding-left: 40px;">人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>路網整備：林道開設 延長7,200m</p> <p>総事業費：1,767,486千円（税抜き 1,606,805千円）</p>
費用便益分析結果	<p>$B/C=5.57$</p> <p>（総便益（B）=11,739,045千円、総費用（C）=2,106,034千円）</p>
評価結果	<p>必要性：森林整備が必要な森林が多く存在することから、森林の公益的機能の発揮や森林吸収源対策、大型工場等への木材安定供給のため事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用対効果の分析結果から効率性は確保されていると認められる。</p> <p>有効性：東青地域森林計画に即した事業内容となっており、地域の特性を踏まえた計画的な森林整備により森林の有する多面的機能の発揮が図られることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

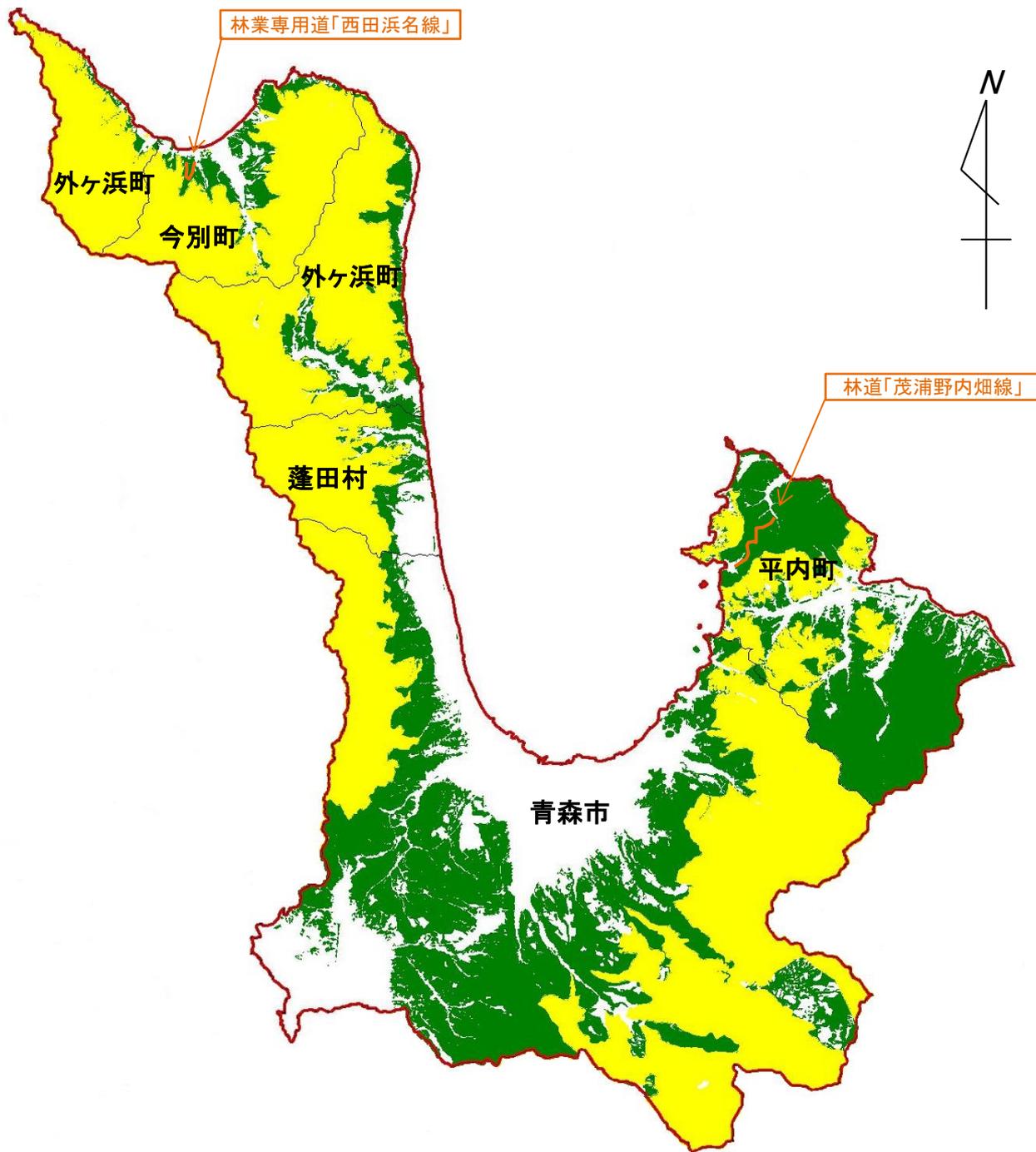
都道府県名：青森県

地域(地区)名：東青^{とうせい}

(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	2,006,762	
	流域貯水便益	683,377	
	水質浄化便益	2,525,468	
山地保全便益	土砂流出防止便益	2,105,995	
環境保全便益	炭素固定便益	2,915,551	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	45,728	
	木材利用増進便益	5,081	
	木材生産確保・増進便益	901,143	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	549,940	
総 便 益 (B)		11,739,045	
総 費 用 (C)		2,106,034	
費用便益比	$B \div C = \frac{11,739,045}{2,106,034} = 5.57$		

森林環境保全整備事業 東青地域(青森県)概要



凡	例
計画区域	
事業区域 および 森林整備	
国有林	
路網整備	

